

平成24年度事務事業評価シート (23年度実施事業分)

事業番号	10 04 03	中期総合計画主要施策番号	5 08	担当課	部・課	建設部 道路建設課	
事業名	北陸新幹線対策費			内 線	3416		
				E-mail	michiken@pref.nagano.lg.jp		
実施期間	H3 ~	根拠法令等	新幹線関連運動公園等整備事業補助金交付要綱・新幹線建設に関連する市町村道等改良事業補助金交付要綱・新幹線関連桜づつみ整備事業補助金交付要綱				
実施方法	市町村へ補助金を交付し実施					国庫・県単	国庫補助事業・県単独事業
事業の概要等	目的 (必要性)	北陸新幹線建設により分断される地域・集落のコミュニケーション確保や交通量増加により必要となる市町村道等整備に補助することで、北陸新幹線の建設促進を図る。					
	対 象	北陸新幹線建設により集落が分断される区域					
	目指すべき姿	北陸新幹線建設で影響する沿線地域の生活環境整備を図り、北陸新幹線の建設促進を目指す。					
	事業内容	・「新幹線関連運動公園等整備事業」・・・新幹線建設により分断される区域へ影響緩和対策として市町村が行う、運動公園整備、集会施設整備への補助【補助率：運動公園1/3、集会施設1/2(700万円を限度)】 ・「新幹線建設に関連する市町村道等改良事業」・・・市町村が行う、新幹線と交差または分断される市町村道、農道、林道普通河川及びびかんがい排水路の改良または新設事業への補助【補助率：4/10(500万円を限度)】 ・「新幹線関連桜づつみ整備事業」・・・新幹線の建設に関連して市町村が行う千曲川の桜づつみ整備事業への補助【補助率2/3】					
事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 ・補助金：75,050千円 (H24への繰越額：2,343千円)
	最終予算額 (A)		千円	49,586	77,589	19,175	
	決 算 額 (B)		千円	18,984	75,107	-	
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	15,384	46,734	19,175	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.18	0.74	0.18	
	概算人件費 (C)		千円	1,497	6,101	1,508	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	20,481	81,208	20,683		
事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	左記以外のH23年度実績
	補助事業箇所(活)		箇所	4	3	1	・長野県の用地取得状況 H24年5月1日時点 約99.9%(面積ベース) 新幹線(長野県内)の用地買収完了
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 1箇所あたりの事業費		千円/箇所	5,120	27,069	20,683	(効率指標算出式) 概算事業費 ÷ 箇所数
事業の成果	事業の目標(H23)			事業成果・評価			評価区分
	北陸新幹線建設により分断される地域・集落のコミュニケーション施設等の整備を補助し、北陸新幹線の建設を円滑に促進する。			県内全線において、設計協議が行われ、地元との合意形成が図られた。また、長野県内全ての主要土木工事が発注され、平成26年度の開業に向け順調に工事が進められている。			b 期待どおり
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判 定 の 説 明	・新幹線整備を促進することは地域経済の活性化等果たす役割は重要であり、新幹線建設により影響を受ける地域・集落への支援は必要である。 ・対象箇所選定においては、対象となる箇所の事業費下限額引き上げを平成21年度から行う等、効率的な事業執行に努めている。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)		新幹線建設は地域のみならず広域的な連携のため推進する必要があり寄与度は高い。北陸新幹線長野・金沢間を早期に完成させるために、鉄道建設運輸機構等関係機関と連携を図りながら引き続き整備を促進する。				
	特記事項						